

SHIGERU SAKAI ACTIVITIES

茂 〒399-4432 伊那市東春近原新田8243 TEL/FAX.0265-73-5606

般質問での提案が複数実現ぐ

私がこれまで行ってきた県議会一般質問での提案が実現しました。令和2年2月県議会定例会で議決された 条例や予算を紹介します。

長野県公文書等の管理に関する条例案

私はこれまで平成30年6月・同年9月・令和元年6月の議会定例会の 一般質問で、3回にわたり条例の制定を提案してきました。2月議会で 知事から議案が提案され議決されました。

条例制定により、長野県では「森友学園」や「桜を見る会」のよ うな問題は起きません。

公文書管理システムの構築に要する予算案

公文書管理条例に沿った文書管理を行うため、新たな文書管理システ ムを構築。これに必要な予算1億2400万円が決定(令和2年度・3年度 の2か年)。

公文書審議会の開催に要する予算案

公文書管理条例に基づき公文書管理の基準などを審議する公文書審議 会を設置しますが、会議の開催に必要な予算 100 万円が決定。

市町村水道の広域連携に要する予算案

私は昨年9月議会の一般質問で、市町村水道の経営の安定化等を図る ために、広域連携の推進を提案しましたが、広域連携の検討に向けた調 査費 2400 万円が決定。

消防広域化に要する予算案

私は昨年9月議会の一般質問で、大規模災害時等を想定して消防本部 の強化を図るため、常備消防の広域化(消防本部の統合)を提案しまし たが、広域化の検討に向けた調査費400万円が決定。

新型コロナ対策補正予算

4月28日(火)に県議会の臨時

新型コロナ対策として必要

経費を計上。一般会計では総

額 279 億円の補正。

県職員の不妊治療休暇の導入

私は平成 30 年 11 月議会の一般質問で、不妊治療を受けやすい環境を 整備するために、不妊治療休暇の制度化を提案しましたが、県職員につ いては令和2年度から最長1年の休暇が取れるよう制度化されました(県 条例の改正による)。この制度は公務員としては国・都道府県を含めて全 国初です。

国道153号「伊駒アルプスロード」の事業採択

私は、これまで平成27年6月・平成28年2月・令和元年6月の議会 定例会の一般質問で、3回にわたり国の権限代行(県に代わって国が事 業を実施)による事業化を提案してきましたが、令和2年3月31日に事 業化が正式に決定しました。

国の直轄事業になれば、県の負担は相当軽減されます。

令和2年度から国土交通省飯田国道工事事務所により事業が開始され ます(2年度予算額は5千万円)。



予定ルートの東春近の田園風景

伊駒アルプスロード概要

●実施区間:伊那市美篶~宮田村~ 駒ケ根市赤穂

(伊那市福島〜伊那市美篶は

「伊那バイパス」として県が施工)

長:11.6 km ●延 ●総事業費:620 億円

県議会 4月臨時会



本会議で委員長報告

●補正予算の主な内容

■検査・医療提供体制の強化

感染症外来・検査センター設置(県内 20 カ所程度)、軽症者等 受入施設等確保、入院医療費公費負担(感染症患者の入院医療費)、 相談体制維持・強化(県看護協会に設置)、感染症予防対策物資購 入(医療機関等の防護服・サージカルマスク等の購入費)

■県内経済と県民生活の下支え

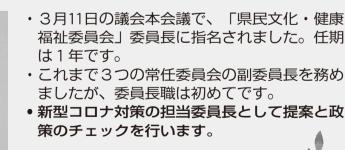
中小企業融資制度資金、拡大防止協力企業等特別支援(1事業 者 30 万円。県:市町村=2:1)、生活福祉資金緊急小口等特例 貸付【県社会福祉協議会による資金貸付を実施①緊急小口資金 10 万円(特例20万円)・無利子、②総合支援資金月15万円(月20万円)・ 無利子】

■遠隔教育環境の整備

ICT 環境整備(県立学校の整備を前倒し実施)



県議会常任委員長に就任



●担当する主な業務 【県民文化部関係】

文化政策、県民協働、くらし安全、人権・男女 共同参画、次世代サポート、こども・家庭、高 等教育振興、消費生活センター、児童相談所

【健康福祉部関係】

医療政策(医師・看護人材確保対策)、地域福祉、 健康增進(国民健康保険)、保健•疾病対策(新 型コロナ対策)、介護支援、障がい者支援、食品・ 生活衛生、保健所、看護大学

酒井茂 議会等の役職

●県議会:県民文化・健康福祉委員会 委員長

●一部事務組合:上伊那広域水道用水企業団 議長

●長野県医療審議会:委員 ●自民党県議団:政調会 副会長

